

プレスリリース

ドイツ・シュツットガルト、2020年9月16日

マーレはコスト削減とリストラを拡大

- 厳しい市場環境と技術革新：現在進行中のコスト削減と再編措置の拡大。
- コロナ禍による影響がきっかけに再編は急務となり：コロナ前の水準までを戻すまでに数年かかる。
- 組織の更なる再編必要：グローバルで7,600人の雇用が対象。
- 厳しい経済見通しの中で今後技術革新及び戦略的な目標を引き続き焦点。

マーレは、グループのリストラを拡大します。自動車業界の技術革新と厳しい市場環境を背景に、コスト削減とリストラを昨年から既に取組始めました。しかしながら、コロナ禍による国際市場の大幅な落ち込み、顧客需要の低迷より、抜本的な対策が急務。また車両市場がコロナ前の水準までに戻るまで数年かかるとみられている。同時に、技術革新を推進することも必要不可欠であり、MAHLEは全事業（ビジネスユニット）及び全拠点を徹底的に分析し、7,600人の雇用が過剰との結果に至った。今後、担当の従業員代表とリストラについて協議する。

「現在、これまで誰も経験したことがない危機に直面している」と、CEOのDr. Joerg Stratmannは述べています。「経済的な課題を抱えながら、変革の一環として未来を投資し続ける必要があります。そのため、コスト削減及び戦略目標に更に注力するのは特に重要になっています。今までの再編は不十分です。」

グローバルでの人材キャパシティを分析した結果、欧州は約3,700人を占め、そのうち約2,000人がドイツでの雇用です。

「このような対策は、非常に心苦しいです。しかしながら、これは、マーレの存続を維持するための責任でもあります。当社は、今後各従業員代表と再編措置について協議し、最適な取組を計画します」と、グループのCorporate Executive Vice President Human Resources 兼マネージメントボードメンバーのAnke Felderは述べています。

お問合せ先:

Ruben Danisch
Head of Corporate and Product Communications
Phone: +49 711 501-12199
E-mail: ruben.danisch@mahle.com

Christopher Rimmele
Product, Technology, and Aftermarket Communications Spokesman
Phone: +49 711 501-12374
E-mail: christopher.rimmele@mahle.com

広報担当 (アジア1)
ジュディアン・ゴ
Tel: 050-3363-0015
E-mail: judy-ann.go@jp.mahle.com

マールについて

1920年に設立したマールは未来のモビリティの先駆者であると同時に、自動車業界トップクラスの開発パートナー、そしてサプライヤーとして世界で活動しています。マールグループは、未来のモビリティを変革するために、内燃エンジンの最適化にたゆまぬ努力を傾けながら、代替燃料の利用拡大を推進し、FCVを含むeモビリティの普及に向けた基盤づくりを行なっています。マールグループはパワートレインや空調技術に関する必要不可欠な要素を網羅する製品ラインナップを展開しています。

2019年の売上高は120億ユーロ（1兆4,711億円）に達しました。現在、世界30ヶ国以上、160の生産拠点で77,000人以上が従事しています。（2019年12月31日現在）